

## 第 19 回群馬県支部総会・研修会・懇親会 報告

群馬県支部長 深澤 恵子 (昭 56・化学)

令和 7 年 7 月 5 日 (土) 高崎アーバンホテルにて第 19 回東邦大学理学部鶴風会群馬県支部総会・研修会・懇親会を開催しました。当日は鶴風会より齋藤敦子常務理事・鶴風会代議員・近県の支部役員・県外正会員など 11 名の方々と群馬県支部正会員 18 名の総勢 29 名による賑やかな会となりました。

支部長挨拶に続き齋藤常務理事にご祝辞をいただき、東邦大学の今後の変革についてのお話を伺いました。

議事に入る前に、今回は初参加の方が 4 名と久しぶりの方もいらっしやり簡単に支部会員の紹介をしました。そして群馬県支部規約に則り総会の成立を報告し議事に入りました。令和 6 年度の活動報告・決算報告・監査報告をし、続いて令和 7 年度の活動計画・予算について説明し、すべて全出席会員の挙手と委任状により可決承認されました。続いて今年度の群馬自然探索会についてですが詳細が決まり次第このホームページ上でご案内いたします。



本年東邦大学創立から 100 周年を記念して「東邦大学理学部のルーツを探る『猿橋勝子先生の軌跡を辿って』」と題して研修会を行いました。

額田記念東邦大学資料室のご協力により理専 1 期生の卒業アルバムを紹介し、当時戦時下の学校生活の様子や記念の寄せ書きなどの映像を見ることができました。次に「女性科学者のパイオニア猿橋勝子」(丸善出版)の DVD 映像による猿橋先生の功績を紹介し、猿橋賞の創設、「科学者は哲学を持たなければならない。」との生き方を学びました。後半は理学部鶴風会理事長を 25 年間務められた猿橋先生と同窓会や大学への思いとして、鶴風会 40 周年・50 周年・物理学科開設 10 周年に寄稿された文などを紹介し、当日ご参加いただいている加藤元理事長から、猿橋先生と地球科学に関する学会や鶴風会理事会などで関わられたエピソードなどをお話していただきました。そして齋藤常務理事がお持ちくださいました東邦大学の 100 周年記念ムービーを上映し、私達は偉大な先輩を誇りに思い、母校に思いを馳せる一時でした。



写真撮影に続いて懇親会では、原前支部長の挨拶に続き名和代議員にご祝辞をいただき、やはり猿橋先生との接点など伺いました。加藤元理事長に乾杯のご発声をお願いし、今年の群馬県支部の懇親会も賑やかに始まりました。バックに流れる音楽は東邦大学オリジナル楽曲「自然・生命・人間」です。一年ぶりの顔、久しぶりの再会、初めてとは思えない方々、皆さんの近況報告で盛り上がり時間はあっという間に過ぎて行きました。そして今年の校歌はひとときわ高々と歌い上げ、群馬県支部恒例福を呼ぶ手締めを行い、みなさん次の会場へ向かいました。ご出席者のみなさん、今回の開催にあたりご協力くださいました支部会員のみなさんに心より感謝申し上げます。

